司会:株式会社 CMC、2024 年 9 月期第 2 四半期連結決算説明動画をご視聴いただき、誠にありがとうございます。この動画は、業績報告、業績見通し、成長戦略への取り組みで構成しております。全編ご視聴いただくことも、ご興味のあるチャプターを選択してご視聴いただくことも可能ですので、ご都合に合わせてご視聴ください。

初めに、代表取締役社長の佐々幸恭よりご挨拶申し上げます。

佐々:日頃は CMC グループに格別のご厚情を賜り、感謝申し上げます。

2024年9月期上半期は、前期比で減収減益となりましたが、予想対比では概ね計画通りで推移をしております。

当期は成長加速に向けた準備と挑戦の期と位置づけており、ビジネスモデル戦略を強固にするため の取り組みを進めております。

事業戦略においては、長年の技術マニュアル制作の知見を集約した KNOWLEDGE MASTER を開発し、主力・注力市場のお客様企業に対し提供を開始いたしました。

人手不足の解消を見据えた生成 AI などへのデータ利活用の効率化を、お客様企業に寄り添いながら取り組んでおります。また、社員の多様な働き方への対応や行動変容を促すために、環境整備を継続するとともに、4月から賃金改定も決定をいたしました。

今後も情報価値のサステナビリティを目指して、必要な情報を必要なときに最適な方法で提供を し、関わる方々の心を動かす価値提供に努めてまいります。

2024年9月期上半期の業績取り組みについてまとめましたので、ぜひご覧をください。

司会:業績報告を、取締役 CFO、杉原修巳よりご説明申し上げます。

杉原: 2024 年 9 月期第 2 四半期の連結業績についてご説明申し上げます。売上高は概ね計画通りに推移し、96 億 3,400 万円となりました。営業利益は継続的な生産性向上等により、予想比プラス 9.9%の 15 億 3,800 万円となりました。

経常利益は第1四半期に計上した一時的な損失があったものの、概ね計画通りで推移いたしました。以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は予想比プラス 7.4%の 9 億 5,500 万円となりました。

貸借対照表については、ご覧の通り。引き続き ROE 向上に向け最適負債資本構成に留意してまいります。

事業分類別売上高については、ご覧の通り、期ズレによる受注集中の影響があった前期との比較において、Manuals は 15.1%の減収となりました。

一方で、デジタル変革推進、府中自動車の連結子会社化により、Knowledge は前期比 6.3%の増収 となりました。なお、仕向け先別売上高においては、市場環境の変化により、特に中国での受注減 少が影響し、海外市場向けの売上高が前期比減少いたしました。

営業利益増減要因については、ご覧の通り、前年同期比では売上高の減少とコストの上昇により減益となりましたが、予想比では期初想定を上回る収益性の向上と、人件費を除くコストの削減を進めた結果、増益を達成いたしました。

司会:業績見通しを、取締役 CFO、杉原修巳よりご説明申し上げます。

杉原:通期業績予想については、ご覧の通り、上半期の進捗率は売上高、営業利益とも 50%を超過しておりますが、今後のお客様企業の受注動向や市場環境、為替影響など不確定な要素を勘案し、2024 年 9 月期通期の業績予想については変更いたしません。

今期は中計最終年度であり、次期中計での飛躍的な成長を目指して残り半年をビジネスモデル変革 や事業と商材の選択と集中の完遂に向け注力してまいります。

配当予想についてはご覧の通り、安定的に継続的な増配を目指す方針のもと、7期連続の増配となる1株あたり44円に変更ございません。

成長戦略への取り組みについてご説明申し上げます。当社はマニュアルで培ったノウハウを活用 し、人財育成・業務標準・販売戦略などの戦略支援を通じて、お客様企業を全面的にサポートし、 ユーザーの行動変容に寄り添うビジネスモデルを展開しております。

お客様企業の技術情報や製品情報、カン・コツなどの情報を体系化し、情報を必要とする人へ、必要なときに、必要な情報を最適な方法で提供することで、ユーザーの嬉しさを創出します。また、ユーザーの情報活用の動向を分析してデータベースへ反映することで、次の情報提供の質を高め、持続的な情報価値向上サイクルが実現できます。

これが、私達が目指す情報価値のサステナビリティです。この実現には血流として巡るデータを整えること、お客様企業と情報を必要とする人を繋ぐビジネスデザインが欠かせません。





当上半期においては、血流となるデータを貯めるために既に展開済みの業務情報に加え、製品・技 術情報のデータを構造化する。独自の基盤を充実させました。これにより、製品・技術情報、業務 情報、双方のデータを溜める基盤が整い、データの利活用をサポートするビジネスモデルがさらに 強固なものとなりました。

製品・技術情報を貯めるために独自開発したツールは、KNOWLEDGE MASTER です。

KNOWLEDGE MASTER は製品・技術情報のデータ構造化をサポートするツールで、人手不足の解 消を見据えた作業の効率化、省人化に加え、生成 AI などへのデータ利活用をサポートいたしま す。主力・注力市場のお客様企業に対し全方位で展開を進めてまいります。

また、業務情報を整理し、業務標準化を通じたお客様の DX をサポートする KAIZEN FARM にお いては、これまでのチャットボットや RPA などの DX 連携サポートツールに加え、整理した業務 情報をシステム内で瞬時に分析、マニュアル化できる機能を追加した有料プランの提供を開始しま した。お客様企業の DX 推進に寄り添いながら、事業の拡大を目指してまいります。

当社は、事業の持続的な成長を可視化するために、価値創造プロセスや重点取り組み課題をまとめ たサステナビリティレポートを初めて発行いたしました。

内製化した制作プロセスにおいて、次世代リーダーでのディスカッションなどを通じて、当社グル ープが手がける取り組みと社会における課題との繋がりを再理解し、持続的なビジネスの実現に向 け、社員の意識醸成を図りました。

また、当社は先期よりサステナブルな事業を支える人財の多様な働き方に対応できる職場環境の整 備を進めております。当上半期においては CMC 本社ビルの外壁改修工事が完了いたしました。事 業を支える社員や事業に関わる方々とのエンゲージメントの強化に繋がるファシリティの整備にも 引き続き取り組んでまいります。

佐々:最後までご視聴いただき、誠にありがとうございました。引き続きよろしくお願いをいたし ます。

司会: 2024 年 9 月期第 3 四半期累計期間の決算発表は 2024 年 8 月 9 日を予定しております。



質疑応答

[了]

脚注

1. 音声が不明瞭な箇所に付いては[音声不明瞭]と記載

免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、 SCRIPTS Asia 株式会社(以下、「当社」という)は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いませ ん。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかな る投資商品(価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動してい る投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等)の情報配信・取引・販売促 進・広告宣伝に関連して使用をしてはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的 としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて利用者の責任で行ってい ただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不 能、変更及び当社による利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して利用者が被った 損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものと します。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸 失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付 随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属しま す。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部 又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布(有料・無料を問いません)、ライセンスの付 与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

